

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）

令和7年度10月入学・令和8年度4月入学試験問題

【 一 般 選 抜 】

【 外国人留学生特別選抜 】

住 環 境 学 専 攻

〔 専 門 科 目 〕

試験日：令和7年7月5日(土)

注 意

1. 試験科目は必ず2科目を選択すること。選択にあたっては、別紙「志望専攻・コースごとの受験すべき試験科目について」を参照すること。
2. 解答は、別添の解答用紙（2枚同封）を使用し、試験科目ごとに別の解答用紙を用いること。
3. 使用する解答用紙のすべてに受験番号、氏名及び選択した試験科目名を記入すること。
4. 総ページ数 — 9ページ（1ページ目は下書き用紙）

試験科目名：住環境工学

問題 1. 以下の語句から 4 つ選択し、その内容を説明しなさい。内容によっては式（記号の定義を忘れずに明記すること）、図表を交えて解説しても構いません。

- (1) 内部結露の防止方法
- (2) 輝度
- (3) 一次エネルギー消費
- (4) 配光
- (5) ヒートアイランド現象の形成要因
- (6) カクテルパーティー効果

問題 2. 住空間の環境に関する以下の問(1)または問(2)のいずれかに答えなさい。

問(1) 光環境に関する以下の全ての問い（(1-1)、(1-2)）に答えなさい。

- (1-1) 住宅のリビングは、家族の団らん、個人のくつろぎ、来客のもてなしなど、多様な生活行為が行われる複合的な空間である。これらの行為目的にそれぞれ適した照明の演出方法（例：光の方向性、拡散性、光色など）と、それを実現するための照明方式（例：全般照明、間接照明、局部照明など）の組み合わせについて説明しなさい。
- (1-2) 空間の色彩計画において、配色を構成する色は一般的に「基調色（ベースカラー）」、「配合色（アソートカラー）」、「強調色（アクセントカラー）」に分類される。それぞれの構成色が持つ役割について論じなさい。

問(2) 温熱環境に関する以下の全ての問い（(2-1) ～ (2-2)）に答えなさい。

- (2-1) 熱損失係数 $Q = 3.0 [\text{W}/(\text{m}^2\text{K})]$ の断熱性能を有する床面積 $S = 80 [\text{m}^2]$ の住宅における暖房デGREEデー D の値が $1080 [\text{度日}]$ となることが計測により明らかとなった。この住宅の暖房エネルギー消費量 $H [\text{J}]$ を推定しなさい。

なお、ここでは $1 [\text{日}] = 24 [\text{時間}] \times 3600 [\text{sec}/\text{時間}]$ と考えて推定に用いなさい。

- (2-2) 温熱快適性の評価指標 PMV に関する以下の問いに答えなさい

- ① PMV のスケール（取りうる値の範囲）と推奨される温熱環境の範囲の関係を説明しなさい。
- ② PMV を用いた空間の温熱環境評価において、PMV の値が ± 2 を超える場合については、その評価結果をそのまま適用することを注意する指摘がある。その様な指摘が生じる理由についてあなたの考えを述べなさい。また、PMV が ± 2 を超える様な状況下では、どの様な温熱環境評価を行うのが望ましいと考えるか、についても合わせて、あなたの考えを述べなさい。

試験科目名：景観デザイン学

1. 下記にあるローレンス・ハル普林(Lawrence Halprin)の作品から一つを選んで、その空間構成について、断面イメージ図を描くとともに、300字程度で説明しなさい。
 - (1) ラブジョイ・プラザ
 - (2) フォアコートファウンテン
 - (3) フリーウェイパーク
 - (4) ニコレット・モール
 - (5) シーランチ

2. 慈照寺(銀閣寺)庭園の空間構成について、下記のワードから3つ以上を使って300字程度で説明しなさい。
 - (1) 池泉回遊式庭園
 - (2) 銀沙灘
 - (3) 向月台
 - (4) 足利義政
 - (5) 高生垣

3. 2025年3月に竣工したグラングリーン大阪(GRAND GREEN OSAKA)の整備に伴い、どのような環境価値が創出されたか、具体例を示しながら300字程度で説明しなさい。

試験科目名：住居管理学

1. わが国における空き家の現状について説明しなさい。また、空家等対策の推進に関する特別措置法および空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律の概要を説明しなさい。そして、空き家に対する社会的背景を考慮して、今後の空き家の管理のあり方について、論述しなさい。(1000 字程度)
2. 木材腐朽菌のうち、白色腐朽菌および褐色腐朽菌について、わが国において代表的な菌をあげ、木材劣化の特徴を 100 字程度で説明しなさい。
 - (1) 白色腐朽菌
 - (2) 褐色腐朽菌

試験科目名：生活空間計画学

【語群A】はそれぞれ、人間の環境心理、行動および知覚などについての建築家や研究者による理論です。

【語群B】から、【語群A】のそれぞれの語に最も関連の深い人物を一人ずつ選んで対応させなさい。

その上で、【語群A】から、3つの語を選んで、それぞれ200字程度で説明しなさい。必要であれば、簡単に図を描いて説明してもかまいません。

【語群A】

- 1) 認知地図
- 2) アフォーダンス
- 3) D/H
- 4) 環境移行・パーソナライゼーション
- 5) 期待感と奥行き感
- 6) ソシオペタルとソシオフーガル

【語群B】

- a) メルテンス
- b) ジェームズ・ギブソン
- c) 樋口忠彦
- d) ハンプリー・オズモンド
- e) ケヴィン・リンチ
- f) 外山義

試験科目名：住生活学

1. 下記の3つのキーワードについて、それぞれ150字程度で説明しなさい。
1) ダイニングキッチン 2) コーポラティブハウス 3) サービス付き高齢者住宅
2. 日本独特のスリッパ慣習の特徴を挙げ、その要因について説明しなさい。
3. 日本の住生活型 “接客本位型” “中廊下型” “公私分離（公私室）型” について、それぞれの特徴を述べ、それぞれの住生活型が生まれた時代背景・要因を説明しなさい（500字程度）。

試験科目名：住環境デザイン学

下記の 1 から 5 の設問に答えなさい。

- 1 ミース・ファン・デル・ローエの建築について具体的な作品を挙げて説明しなさい。
- 2 次の 3 名の建築家のうち 1 名選び、その建築家の建築について具体的な作品を挙げて説明しなさい。
前川國男／原広司／藤本壮介
- 3 次の 3 つの事柄のうち 1 つ選び説明しなさい。
アーツ・アンド・クラフツ／デコンストラクション／ホワイトキューブ
- 4 ル・コルビュジエは 1926 年に「近代建築の 5 原則」を提唱し、フランス・ボワシーに建てたサヴォワ邸によって、この 5 原則を展開しました。この 5 つの原則とは何かを答えなさい。
- 5 あなたが好きな建築家の名前を挙げなさい。また、その建築家の建築作品のうち、あなたが訪れたことのある作品の名前を挙げ、その作品のデザインの特徴を説明しなさい。

試験科目名：建築史学

1 下記から 2 つを選択し、それぞれ 200 字程度で説明しなさい。

(a) 銀閣

(b) 権現造

(c) 数寄屋

(d) 磯崎新

(e) 新古典主義

2 大きな建築と小さな建築の具体的な建物名と建立された時代をあげて、歴史を踏まえた比較論考を 600 字程度で記述しなさい。

試験科目名：木質構造学

1. 図 1-1 および図 1-2 に示す骨組について、曲げモーメント図、せん断力図、軸力図をそれぞれ求めなさい。

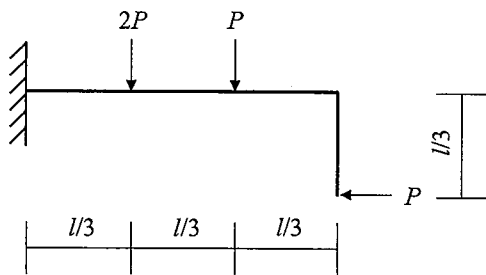


図 1-1

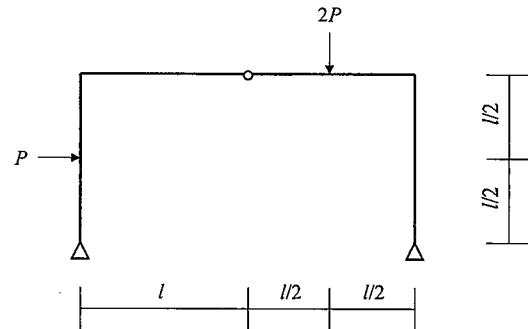


図 1-2

2. 図 2 に示すトラス構造について、軸力図を求めなさい。

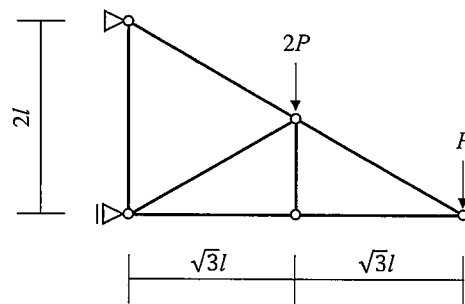


図 2

3. 下記の(1)～(5)の中から 3 つ選び、それぞれの用語および内容について解説しなさい。

- (1) 壁量計算と耐震等級
- (2) 靱性と脆性
- (3) 耐火構造と防火構造
- (4) 直交集成板 (CLT) と集成材
- (5) 木造軸組構法と木造枠組壁工法